470	27	題号不明	岸風三楼	言語	牡蠣舟の舳［へ］をゆく月の芥かな	2008	『俳句歳時記　第四版』	766	￥43	￥1	￥1	冬
492	29	題号不明	岩崎健一	言語	松飾るコンクリートに膝をつき	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	184	￥43	￥1	￥1	冬
493	29	題号不明	岩崎健一	言語	寒泳のすみたる川を誰も見ず	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	206	￥43	￥1	￥1	冬
494	29	題号不明	岩崎健一	言語	ねんねこに耳折れて子の深睡り	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	226	￥43	￥1	￥1	冬
495	29	題号不明	岩崎健一	言語	冬帽子購はむ還暦一つ過ぎ	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	239	￥43	￥1	￥1	冬
496	29	題号不明	岩崎健一	言語	日記買ひ雪新しき山に向く	2019	『俳句歳時記　第五版』	811	￥43	￥1	￥1	冬
497	29	題号不明	岩崎健一	言語	日記買ふ少年の日は母と買ひし	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	328	￥43	￥1	￥1	冬
498	29	題号不明	岩崎健一	言語	フェリスの坂下りて元町クリスマス	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	449	￥43	￥1	￥1	冬
499	29	題号不明	岩崎健一	言語	珈琲を書斎に沸かし寅彦忌	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	465	￥43	￥1	￥1	冬
500	29	題号不明	岩崎健一	言語	あはあはと日は暈を被て冬桜	2019	『俳句歳時記　第五版』	894	￥43	￥1	￥1	冬
508	30	題号不明	岩崎照子	言語	氷海に火の玉となり夕日落つ	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	151	￥43	￥1	￥1	冬
509	30	題号不明	岩崎照子	言語	九枚の白障子しめ九体仏	2008	『俳句歳時記　第四版』	743	￥43	￥1	￥1	冬
510	30	題号不明	岩崎照子	言語	はらら子のこぼるるもあり鱈を揚ぐ	2008	『俳句歳時記　第四版』	816	￥43	￥1	￥1	冬
511	30	題号不明	岩崎照子	言語	子持鱈雪にすべらせ陸揚げす	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	512	￥43	￥1	￥1	冬
520	31	題号不明	亀井糸游	言語	きつさきを立てて葱煮ゆ薬喰	2008	『俳句歳時記　第四版』	727	￥43	￥1	￥1	冬
521	31	題号不明	亀井糸游	言語	夜は富士の闇のかぶさる冬構	2008	『俳句歳時記　第四版』	737	￥43	￥1	￥1	冬
522	31	題号不明	亀井糸游	言語	蘆焚いて顔のそろひぬ池普請	2008	『俳句歳時記　第四版』	763	￥43	￥1	￥1	冬
536	32	題号不明	吉田未灰	言語	一月や神へ仏へ身銭きる	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	47	￥43	￥1	￥1	冬
537	32	題号不明	吉田未灰	言語	己れより出て躬にまとふ寒の息	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	51	￥43	￥1	￥1	冬
538	32	題号不明	吉田未灰	言語	黒い怒濤と寒月少女のふくらはぎ	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	78	￥43	￥1	￥1	冬
539	32	題号不明	吉田未灰	言語	能登金剛しぐれの中にそそり立つ	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	97	￥43	￥1	￥1	冬
540	32	題号不明	吉田未灰	言語	雪女郎抱きたし抱けば死ぬるかも	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	118	￥43	￥1	￥1	冬
541	32	題号不明	吉田未灰	言語	焚火の輪ぬけでてうしろめたさあり	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	332	￥43	￥1	￥1	冬
542	32	題号不明	吉田未灰	言語	分校の子等熊よけの鈴つけて	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	468	￥43	￥1	￥1	冬
555	33	題号不明	吉年虹二	言語	厄落しきて木屋町に待ち合はす	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	215	￥43	￥1	￥1	冬
556	33	題号不明	吉年虹二	言語	牡丹榾焚ける美学に溺れけり	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	332	￥43	￥1	￥1	冬
557	33	題号不明	吉年虹二	言語	河豚提灯浮世の風に膨れけり	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	524	￥43	￥1	￥1	冬
601	34	題号不明	及川貞	言語	冬銀河姥子は独り来べき宿	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	80	￥43	￥1	￥1	冬
602	34	題号不明	及川貞	言語	この齢で何を恐るゝ虎落笛	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	91	￥43	￥1	￥1	冬